



おくび

2015

6

NO. 728



～花で校内を明るくしよう～

5月21日、小国小学校で人権の花運動が行われました。1年生から6年生までが一緒になって、花を植えるチームと看板を作るチームに分かれて活動し、上級生の5・6年生がそれぞれのチームリーダーとして下級生に丁寧に作業方法を教えるなど、学校全体が一つになる取り組みとなりました。



生ごみ“たい肥化”

「ごみを減らして環境に優しい

循環型社会を目指そう」

時代とともに生活は便利になり、いま私たちは、大量生産・大量消費の時代を生きています。さまざまなものが手に入り暮らしやすい社会である一方で、ごみを大量に排出する社会でもあります。ごみ排出量が増加傾向にあるなかで、これまで「ごみ」にしていたものを「資源」として活用するしくみづくりが求められています。今月は、町内で展開されている生ごみをたい肥にする取り組みを紹介し、資源の循環の必要性について考えます。

ごみ処理の現状

平成25年度に本町から排出された生活系ごみの量は1612トンで、1日1人当たりでは524グラムが排出されています。これは、表1に示すとおり、置賜地域で最も多い量です。こうした状況から、町全体でごみの分別やリサイクルなど、ごみを減らすための対策が必要となっています。

特に本町では、生活系ごみのうち約89%を可燃ごみが占め、そのうち約40%が生ごみと言われています。生ごみは約60%が水分です。そのため、生ごみが多いと焼却処理の効率を悪化させる要因となります。

そこで町では、生ごみを減

らすため、平成21年度から町衛生組合連合会とともに生ごみのたい肥化に取り組んでいます。

生ごみを資源にする取り組み

町と町衛生組合が取り組んだのは、EMぼかし(※)を使った生ごみのたい肥化です。しかし、生ごみのたい肥化については、一般的に「気温の低いところではたい肥ができにくい」、「塩分の多い生ごみをたい肥にすると、作物の生育に影響が出る」等と考えられていました。そこで、平成22年度にNPO法人有機農産物普及・堆肥化推進協会と実

※EMぼかし

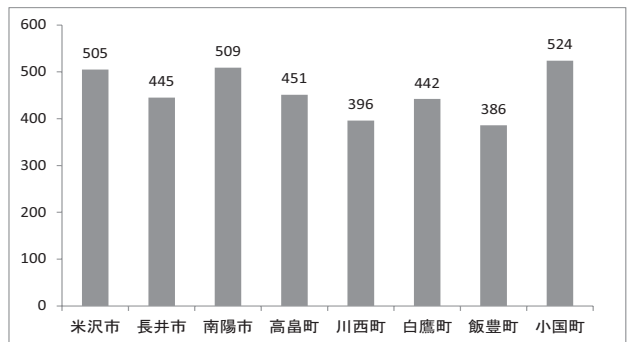
EM(さまざまな抗酸化物質を生産する光合成細菌・乳酸菌・酵母菌などの集まり)で、米ぬかなどを発酵させたもの

特集 生ごみ“たい肥化”～ごみを減らして環境に優しい循環型社会を目指そう～

証実験を行った結果、気温の低い小国町でも生ごみのたい肥化が可能であること、多少の塩分は生育に影響がないことが証明されました。

平成24年度には、町で生ごみみたい肥化アドバイザー養成講座（7回）を開催しました。受講者は生ごみみたい肥が化学肥料で作った作物よりも味が濃くつやのある野菜に育つこと、EMぼかしを使うことでたい肥を作る際に悪臭が発生しないことなどの特徴を学びました。その後、講座を受講した16人がアドバイザーとな

（表1）平成25年度市町別1日1人あたりの生活系ごみ搬入量



置賜広域行政事業組合『千代田クリーンセンター業務概要平成25年度版』より作成

平成25年度から生ごみみたい肥化事業に参加している伊藤

ごみは約半分に
臭いも気にならない

さらに、平成26年度からは実施対象地区を緑町1・2、地蔵町に拡大し、全40世帯で行っています。また、生ごみみたい肥で生産した野菜の販売を町内の商店で始めました。

り、EMぼかしを使った生ごみみたい肥化の住民への周知と普及に取り組みました。

平成25年度からは小芦地区をモデル地区に設定し、10世帯を対象に、家庭から出る生ごみでぼかしあえを作り、それを使って作物の生産を行う、資源循環のシステムづくりを試験的に開始しました。このとき、庭や畑を持たない家庭でも参加できるよう、生ごみのぼかしあえを回収することや、たい肥化施設を作るのではなく、本町の資源を有効に活用して費用を抑えられる、農家と連携した独自の取り組みを進めてきました。

生ごみ“たい肥化”のしくみ



安心・安全な作物ができる。
美味しくいただき、調理くずは再びたい肥化へ。



土に混ぜ込んだ状態



一次発酵したぼかしあえ

畑や庭にぼかしあえを投入し、土と混ぜる〈二次発酵〉。約1か月後から種や苗を植えて作物を生産。暖かい時期なら、よく混ぜておくと2週間ほどで土になる。



食べ残しや調理くずにEMぼかしを混ぜ、ぼかしあえを作る。密閉バケツで一週間発酵させる〈一次発酵〉。

特集 生ごみ“たい肥化”～ごみを減らして環境に優しい循環型社会を目指そう～



伊藤沙織さん

沙織さん（小国町）は、次のように話しました。

「たい肥化事業に参加してから2年近くになります。主人がよく魚を釣って来るので、以前はその処理のときに可燃ごみの日がとても気になっていました。今はいつ釣ってきても平気です。ごみ出しの回数も減りました。ぼかしあえは少し臭いがしますが、夏場の生ごみの腐った臭いに比べれば、全く気になりません。シンクに生ごみを置くことも無くなったので虫も来なくなりました。アパートで庭が無かったので、回収してくれることで大変助かっています。それから、このたい肥を使った土で作られた野菜をよく買っています。子どもには『うちの生ごみが栄養になってできた

野菜だよ』と話しながら食べさせています」。

また、平成26年度から生ごみたい肥化に参加し、町商工会女性部の部長を務める穴沢みわ子さん（岩井沢）は、事業に参加する以前から、商工会女性部としてEMやごみ処理について勉強を重ねていました。

「EMを使った生ごみのだい肥化がごみの減量化につながり環境に良いものであることは、女性部でも十分に認識していました。しかし、当時の

一次発酵の方法はもっと手間がかかり、町中心部の人はたい肥を作る畑を持たないことが問題で、広めることができませんでした。町で事業化するという話を聞き、とても嬉しく思いました。私の家では1週間にバケツの8分目くら



穴沢みわ子さん

いまで生ごみのぼかしあえを出しています。これから山菜の季節になるともっと量が増えるので、ごみが減ってとても助かります。生ごみたい肥で作ったトマトをいただいたところ、とても甘くて美味しかったです。昨年、発砲スチロールを使って自分でもたい肥を作ってみました。今年、イチゴのプランターに入れたので、どのような実ができるかとても楽しみます」と話してくれました。

おぐに保育園では、たい肥化事業に参加すると共に、生ごみたい肥で作られた農作物を給食に供給しています。同保育園調理師の渡部とも子さんと保科好さんは次のように話してくれました。

「生ごみのだい肥化を始める前、生ごみは機械を使って電気と風で乾かして処理していました。とても時間が掛かるので、量の多いときは処理が間に合わないこともありました。たい肥化を始めてからは、生ごみ処理の電気代は掛かりませんが、1週間に1〜2個



おぐに保育園の渡部調理師(左)と保科調理師(右)

出していたごみ袋が2週間に1個に減り、経費と手間の両面で大変助かっています。保育園ではジャガイモやサツマイモを育てているので、ぜひ今度はこのたい肥を使って育てたいです」。

作物は虫が付きにくく

日持ちが良い

各家庭で一次発酵されたばかりあえは、町内の農家に協力していただき、土に混ぜ込んでたい肥にしています。農家の今千代さん（小渡）は、

特集 生ごみ“たい肥化”～ごみを減らして環境に優しい循環型社会を目指そう～



今千代さん

以前から有機肥料を使った農業を営んでおり、平成25年度から町のたい肥化事業に参加しています。生ごみみたい肥の効果について次のように話してくれました。

「生ごみみたい肥を入れる前は主に牛糞のたい肥を使っていました。まだ始めて2年しか経たないので明らかな変化は分かりませんが、味や生育で大きな違いは無いようです。作業効率の面では、一度にまとまった量のたい肥が畑に入るのであれば良いのですが、少量ずつでは効率が悪くなりす。また、今後ほかしたい肥を入れる予定の場所はそれまで畑を空けておかなければならず、農地がもつたいないと感ずることもあるの、一度で多くの量のたい肥を入れることができればいいと思ひ

ます。栽培した作物については、生ごみみたい肥を入れたところでは、入れていないところと比べて明らかに虫が付きにくくなつており、これは土が健康な証しだと思ひます。作物の日持ちも良いと感ずていますし、たい肥で野菜が焼けることもありません」。

広く実践していくために

さらなるごみの減量化と生産者の利便性を考え、平成27年度は、町中心部の参加者を現在の40世帯からさらに拡大することとしています。また、衛生組合連合会の新たな取り組みとして町周辺部でモデル地区を設定します。町周辺部では農地を持つ家庭が多いことから、ぼかしあえを回収するのではなく、土や米ぬかなどが入った回収箱を設置して各自でぼかしあえを入れてもらう計画です。回収箱の管理は地区の衛生組合が行い、回収箱の中で生ごみみたい肥を作ります。完成したたい肥は、地域のかたが自由に各自の農



ぼかしあえを畑に混ぜ込む
河内恵一會長

地で使えるようにします。

町衛生組合連合会の河内恵一會長（若山）は、次のように話してくださいました。

「この事業の一番の目的は、これまでごみにしていたものをごみではなく有効利用すると同時に、ごみを減らす意識を高めることです。まずはたい肥化に参加していただき、そして、庭や畑を持つていたかたは、ぜひそこでたい肥を作り、使つていただきたいです。現在の参加者からは良い意見をたくさんいただひていますが、一方で、ぼかしづくりやぼかしあえ回収にかかる費用など、町や町衛生組合で負担しているところが大きいことも事実です。今後この取り組みをさらに広めていくた

めには、きちんと費用対効果が表れる形にしていく必要があると感ずています」。

循環型社会を目指して

たい肥化事業は、費用を抑えたシステムの構築と、参加者と農家のバランスをとることが課題です。今後、多くの家庭がたい肥化事業に取り組むことで、一度にまとまった量のぼかしあえが確保され、作業の効率化が図られることによつて、たい肥使用者が増えることも期待されます。町では、地域の状況に合つたしくみづくりを進め、環境にやさしい循環型の地域づくりに全町的に取り組んでいきます。

平成27年 第3回 小国町議会臨時会

平成27年第3回小国町議会臨時会が、5月1日に開催されました。

4月26日に執行された小国町議会議員選挙後初めて開催された議会で、議長、副議長の選挙や、各常任委員及び選挙管理委員の選任が行われました。このほか、専決処分の承認や一般会計補正予算など4議案が審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

議会広報特別委員会

◎小関和好 ○今 康成

間宮尚江 石山久美子

置賜広域行政事務組合議員

遠藤和彦 安部春美

高野健人

西置賜行政組合議員

今 康成 間宮尚江

石山久美子

山形県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟議員

今 康成 石山久美子

遠藤和彦 小林 嘉

高野健人

選挙管理委員

◎は委員長、○は職務代理者

◎遠藤 公(栄町・再任)

◎原田憲一郎(越中里・再任)

岩沢 ちか(田沢頭・再任)

益田 則雄(幸町・再任)

選挙管理委員補充員

近 孝(小坂町・再任)

栗田 寛美(尻無沢・再任)

佐藤友理子(玉川・再任)

三宅 清(緑町・再任)

専決処分の承認

■今冬の大雪で融雪が遅れて

いたことから、適期の育苗作業を確保するための「融雪遅延対策事業」の補助金創設についての専決処分が、承認されました。

■今年の3月31日に地方税法の一部が改正され、軽自動車税の税率引き上げの時期が平成27年4月1日から1年間延期されました。これに伴う小国町税条例の一部を改正する条例の一部改正についての専決処分が、承認されました。

小国町税条例の一部を改正する条例の制定について

■ふるさと納税にかかる寄付金の税額控除分について、平成28年度以降、個人町民税の所得額の上限が1割から2割に拡充されたほか、確定申告を行わない給与所得者は、最大5団体までのふるさと納税について、確定申告を行わずに寄付金税額控除を受けられることとなりました。

■軽自動車税について、平成27年4月1日以後に新規登録される車両のうち一定の環境性能を有する軽四輪車等について、軽減特例が導入されます。軽乗用車両については、

平成32年度燃費基準値より20%燃費性能が向上するもので1万8000円から54000円に改正しました。その他の車両についても、区分に応じて税率の改正を行いました。

■たばこ税について、旧三級品の製造たばこに適用されている特例税率が、平成28年4月1日から4年間で段階的に税率を引き上げながら廃止されることに伴い、たばこ千本あたり2495円から5262円に改正されました。

小国町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

■国民健康保険税の課税限度額について、基礎課税額が51万円から52万円に、後期高齢者支援金等課税額が16万円から17万円に、介護納付金課税額が14万円から16万円に改正されました。

■国民健康保険税の減額基準について、減額の対象となる所得の算定において控除する被保険者の数に乘ずべき金額を、5割軽減対象では24万5千円から26万円に、2割軽減の対象では45万円から47万円に改正されました。

議長 高野健人
副議長 安部春美
総務厚生常任委員会
(◎は委員長、○は副委員長)
◎伊藤重廣 ○小関和好
間宮尚江 安部春美
米野貞雄
文教産建常任委員会
◎遠藤和彦 ○今 康成
石山久美子 小林 嘉
高野健人
議会運営委員会
◎小林 嘉 ○伊藤重廣
遠藤和彦 安部春美

平成27年度採用 町立病院職員を募集

～募集人員を満たすまで
募集を継続します～

■職種と人員

診療情報管理士 1人

■受験資格 昭和50年4月2日
以降に生まれたかたで診療情報
管理士の資格を有するかた

■試験内容 書類審査、作文試
験、面接試験

■試験および採用日程

＝6月中申込みの場合＝

申込締切 6月30日(火)

試験日 7月10日(金)頃

採用日 7月21日(火)頃

■その他 詳しくは町または町
立病院のホームページをご覧
ください。

■問合せ先 町立病院
(☎61-1111)へ

就任のあいさつ

小国町議会議長

高野 健人



私は議員になってから今まで、「議会の発展はもとより町の発展が一番である」と一貫して主張してきました。町の発展があつてこそ議会です。

今、地方創生が叫ばれています。それは、自治体間の競争にほかなりません。本町を取り巻く環境はますます厳しくなつていきます。立ち止まっていなれば町は消滅しかねないのです。今こそ、町民、議会そして行政が一体となつて町づくりまい進しなければなりません。

小国町は多くの可能性を秘めた町です。「安心・安全な住みよい町おぐに」を誇りをもつて、小さな国ながらも発信していきたいと思ひます。

町そして小国町議会の発展のために町民のみならず共に、私も微力ながら寄与していきたいと思ひますので、よろしくお願ひ申し上げます。



石楠花まつりオープニングの様子

～町長室便り～
雨二モマケズ^⑩

地方創生^①

盛田 信明

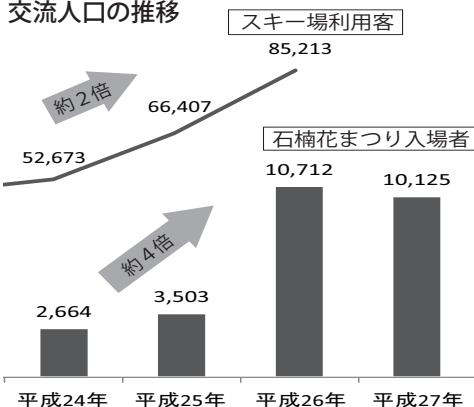


目にまぶしい新緑、咲き誇る「じゃくなげ」、そして熊まつりと、躍動の春を迎えました。いよいよ山の幸山菜の季節到来です。今年も5月2日から6日まで、道の駅特設会場で第26回おぐに石楠花まつりが開催され、1万人を超える来場者で賑わいました。昨年の「新町誕生60周年」から入場料を無料にし、町内からシャトルバスを運行した結果、入場者は例年の3倍以上に増加しました。また、隣接する横根スキー場では、平野歩夢選手の活躍や料金改正が功を奏

し、利用者は例年の2倍以上となりました。

いま「地方創生」が叫ばれていますが、私は、ふるさとに生きる喜びを感じ、そしてふるさとの宝を大事に、磨きをかけることこそが「地方創生」であると考えます。石楠花まつりやスキー場の利用客の増加は、まさに町職員が知恵を絞る、工夫を重ね、実行委員会の皆さんとの協働の結果であります。町民の皆さんと一丸となつて、他に誇れる小国町創生を進めていくではありませんか。

交流人口の推移



平成27年春の叙勲

舟山壽一さん

瑞宝双光章を受賞



元小国町体育協会会長の舟山壽一さん（増岡）が、瑞宝

東正明さん

瑞宝単光章を受賞

元小国町消防団長の東正明さん（小国小坂町）が、瑞宝単光章を受章しました。東さんは、昭和42年6月から平成25年3月までの永きに

双光章を受章しました。

舟山さんは、昭和23年3月に小国中学校教諭として奉職後、町内外の中学校教頭、校長を歴任されました。また、退職後は町体育協会長および町教育委員会教育委員を務められました。高い見識と卓越した指導で学校経営、教育活動に多大な実績を収め、町の教育の充実と発展に貢献されました。

わたり消防団員として多くの災害現場で活躍されました。平成21年4月1日に消防団長に就任されてからは、団員の資質向上に努めるとともに、地域住民の火災予防意識の高揚と啓発に尽力されました。

情報公開制度と個人情報保護制度の平成26年度運用状況について

◎情報公開制度

情報公開請求件数5件
内訳◇全部公開2件◇部分公開2件◇非公開1件（不存を含む）◇異議申し立て0件

◎個人情報保護制度

個人情報取扱事務届出件数502件
内訳◇町418件◇教育委員会41件◇選挙管理委員会21件◇監査委員2件◇農業委員会16件◇固定資産評価審査委員会1件◇議会3件◇開示等請求件数0件

参加者募集

小国町インターンシップ事業

町では、小国の魅力を体感しながら、地域づくりのやりがいや楽しさを感じてもらうため、高校生や大学生等を対象に、地域行事や役場の業務体験などを行う「インターンシップ」を開催します。

夏プログラム（6泊7日）

平成27年8月4日（火）～8月10日（月）

冬プログラム（3泊4日）

平成28年1月7日（木）～1月10日（日）（予定）

■対象

高校生（2年生以上）、大学生、大学院生および既卒の希望者

※両プログラム参加が基本となりますが、冬プログラムについては全日程参加できなくてもかまいません。

■活動内容

町役場の業務体験、地域活動の体験など

■募集人数

10名程度

■応募締切

6月30日（火）

※受入れの可否について、7月10日（金）までに連絡します。

■費用

飲食費、材料費等の実費は

自己負担となります。（夏プログラムで1万円程度の見込み）

■応募方法等について

小国町ホームページからお申込みいただくか、専用エントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入のうえ郵送してください。

■問合先

総務企画課行政管理室へ



戦没者等遺族に対する特別弔慰金

戦後70周年に当たり、戦没者等のご遺族に特別弔慰金(記名国債)が支給されます。

■対象者 平成27年4月1日において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受けているかた(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番によりご遺族1人に支給されます。

戦没者等の死亡当時のご遺族で、

- ①平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得したかた
- ②戦没者等の子
- ③戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
- ④①～③以外の戦没者等の三親等内の親族(おい、めい等)

■支給内容 25万円、5年償還の記名国債

■請求期間

平成30年4月2日まで

■問 合 先 健康福祉課 (☎62-1000) へ

がん患者医療用ウィッグの購入費用を助成します

町では、がん患者の皆様の就労や社会参加を支援するため、ウィッグ(かつら)の購入経費の一部を助成します。

■助成対象 (全項目を満たすかた)

- ①小国町に住所を有するかた
- ②がんと診断されたかた
- ③抗がん剤の使用による脱毛のため、就労や社会参加に支障がある、または支障が出る恐れがあり、ウィッグが必要となっているかた
- ④他の法令等に基づく助成を受けていないかた

■助成対象経費 平成27年4月1日以降に、医療用ウィッグを購入した経費

■助成額 1万円または、購入経費の1/2の額のいずれか低い額

■問合先 健康福祉課 (☎61-1000) へ

置賜地区 休日当番担当歯科医のお知らせ

休日は、下記の担当医が診察いたします。

問合先 健康福祉課 (☎61-1000) へ

診察時間 午前9時～午後3時

(※電話番号の市外局番は、すべて0238です。)



6月7日(日)	長井 鈴木歯科医院	84-6616	11月3日(火)	川西 長十歯科医院	42-5152
6月14日(日)	高畠 増淵歯科医院	52-0014	11月8日(日)	米沢 中川デンタルクリニック	37-3311
6月21日(日)	米沢 林歯科医院	22-8148	11月15日(日)	南陽 佐藤歯科医院	43-2403
6月28日(日)	川西 安川歯科クリニック	46-5000	11月22日(日)	高畠 つちや歯科医院	52-0464
7月5日(日)	白鷹 岩崎歯科医院	85-2003	11月23日(月)	白鷹 佐藤歯科医院	85-2422
7月12日(日)	米沢 中川歯科医院	23-2062	11月29日(日)	米沢 春日歯科医院	22-3030
7月19日(日)	南陽 トータルヘルスクリニック	40-3406	12月6日(日)	川西 松岸歯科医院	46-3563
7月20日(月)	米沢 漆山歯科医院	23-4840	12月13日(日)	米沢 明星歯科医院	26-5255
7月26日(日)	南陽 伊藤歯科医院(宮内)	45-2030	12月20日(日)	南陽 村越歯科医院	40-3295
8月2日(日)	南陽 竹田歯科医院	47-2075	12月23日(水)	米沢 もり歯科医院	26-6406
8月9日(日)	米沢 仁科歯科医院	21-5838	12月27日(日)	白鷹 五十嵐歯科医院	85-2075
8月13日(木)	長井 村上歯科クリニック	83-3650	12月31日(木)	高畠 千葉歯科医院	57-4618
8月14日(金)	南陽 佐藤歯科クリニック	47-2888	1月1日(金)	米沢 レインボー歯科医院	26-1182
8月15日(土)	米沢 くまの歯科医院	40-8600	1月2日(土)	長井 寺島歯科医院	88-2903
8月16日(日)	南陽 高橋歯科医院	47-6222	1月3日(日)	米沢 ブリリー歯科クリニック	22-4182
8月23日(日)	米沢 伊藤歯科医院	23-1538	1月10日(日)	長井 鈴木歯科医院	84-6616
8月30日(日)	高畠 八木歯科医院	52-0117	1月11日(月)	米沢 万世歯科クリニック	28-0820
9月6日(日)	長井 赤間歯科医院	88-2218	1月17日(日)	南陽 加藤歯科医院(宮内)	47-2216
9月13日(日)	米沢 あさひ歯科医院	24-0118	1月24日(日)	米沢 鈴木歯科医院	23-0370
9月20日(日)	米沢 笹生歯科医院	21-0331	1月31日(日)	南陽 斎藤歯科医院(宮内)	47-3309
9月21日(月)	南陽 さくら歯科クリニック	27-8241	2月7日(日)	米沢 高橋歯科医院	23-8888
9月22日(火)	長井 松下歯科医院	87-0878	2月11日(木)	長井 芳賀歯科医院	84-8107
9月23日(水)	米沢 ながまち歯科医院	22-5118	2月14日(日)	米沢 五十嵐歯科医院	22-1121
9月27日(日)	高畠 顎口腔クリニック根岸山	40-8248	2月21日(日)	米沢 林歯科医院	22-8148
10月4日(日)	米沢 金子歯科医院	23-0909	2月28日(日)	高畠 高畠歯科クリニック	58-0814
10月11日(日)	米沢 みわき歯科クリニック	24-2418	3月6日(日)	米沢 足立歯科医院	23-4182
10月12日(月)	高畠 わたなべデンタルクリニック	56-3888	3月13日(日)	長井 斎藤歯科医院	88-1827
10月18日(日)	米沢 米沢ファミリー歯科・矯正歯科	21-5533	3月20日(日)	米沢 近野歯科医院	23-1187
10月25日(日)	小国 加藤歯科医院	62-2678	3月21日(月)	南陽 すまいる歯科	43-8143
11月1日(日)	米沢 たいら歯科医院	40-8404	3月27日(日)	米沢 長谷部歯科医院	22-8110



鮮やかな石楠花がお出迎え ～第26回おぐに石楠花まつり～



第26回おぐに石楠花まつりが、5月2日から5月6日までの5日間、道の駅「白い森おぐに」特設会場で開催されました。

期間中は天候に恵まれ、去年に並ぶ10,125人のかたが来場しました。

会場には、町内の愛好家が丹精込めて育て上げた石楠花約300鉢が並べられ、来場者を魅了していました。また、石楠花の植え替え講習会も行われ、熱心に聞き入る愛好家の姿が見られました。

期間中は、山菜やイワナ等の特産品販売や、小国中学校と小国高校の吹奏楽部による合同演奏、三遊亭金太郎師匠と子ども落語などのアトラクションが行われ、大勢の来場者で賑いました。

受け継がれるマタギ文化

～第35回小玉川熊まつり～

小玉川熊まつりが、5月4日に飯豊梅花皮荘わき駐車場で開催され、町内外から多くの観光客が来場しました。

会場では、山の神への感謝を表す神事や地元マタギによる熊狩りの模擬実演、大抽選会などが行われました。

また、熊を追い込む勢子に扮して大声を出す「勢子大会」では、子どもから大人までたくさんのかたが参加し、会場を盛り上げました。



子どもの未来を守ろう

～チャイルドシート着用啓発運動～



自動車のチャイルドシート着用率向上を目指した啓発運動が、5月20日に町内の各保育園前で一斉に行われました。

交通安全母の会会員などが、保護者にチラシを配りながら「チャイルドシートを正しく着用し、お子さんの安全を守りましょう」と呼びかけました。

町を明るくきれいに ～春の道路一斉清掃～

町内の国道、県道、主要町道の一斉清掃が、4月29日に町内各地で実施されました。これは、美しい環境を守っていこうと町衛生組合連合会と町が主体となって町民に呼びかけ、毎年実施されているものです。

当日は、子どもからお年寄りまで多くの住民が早朝から参加し、道端に捨てられた空き缶やビニール、プラスチック片などを一生懸命拾いました。



白い森で健康ウォーキング ～JR 特別列車 新緑のブナの森散策～



小国町の春を体験するツアー「絶景樽口峠！新緑のブナの森散策」が、5月9、10日に開催されました。これはJR新潟駅を発着とする臨時快速列車「白い森の国おぐに号」により本町を訪れる企画で、33人が参加し、地元のガイドによる樽口峠のブナ森散策や飯豊温泉、森林セラピー弁当を楽しみました。当日は、小国駅で町民のかたがたによるお出迎えセレモニーが行われたほか、まちの駅アスモではたかきびうどんの試食販売などが行われました。



「4月からの活動を振り返って」



初めまして。4月に緑のふるさと協力隊として山形県小国町に派遣されて来ました、窪田智成と申します。

この町に来て、早一か月が経ちました。ようやく役場から自宅までの道のりを把握できるようになってきたところです。また、この町の方々と関わる機会を持つことができ、少しずつですが言葉にも慣れて、分かるようになってきました。私がこの町に来たときは、積雪がまだ私の身長より高かったのですが、5月に入りようやく雪が融けて、春らしい風景を見られるようになり、日々の景色の移り変わりに驚きながら毎日をすごしています。

私はこれまで、種まきやハウス建てなどの農作業や、石楠花まつりのお手伝いや地域の集まりへの参加など多くの体験をさせていただきました。

これからも、積極的にこの小国町の文化や伝統など様々なことに関わっていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。ぜひ、見かけたら気軽に声をかけて下さい！！

募集

町営住宅入居者募集

《町営住宅あけぼの団地》

3DK 1戸（2階）

■家賃 所得と家族構成による
■対象 所得制限あり

《小坂町勤労者住宅》

2DK 3戸（1、2、3階）

■家賃 38000円

■対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 6月10日（水）

■入居時期 6月下旬以降

■問合先 地域整備課建設管理室

（☎62・2431）へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 4戸

■家賃 所得により決定

■対象

入居世帯の所得制限あり

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期間

6月8日（月）～6月12日（金）

■入居時期 8月上旬

■申込先 置賜総合支庁西庁

舎（長井市）総合案内窓口

■問合先

県営住宅指定管理者（株）西

王不動産置賜事務所（☎

0238・24・2332）へ

ご案内

小国町消防演習

■日時 6月7日（日）

■場所・時間・内容

・第一会場 町民広場

午前9時～各種訓練、すみ

れ保育園アトラクション等

・第二会場 アスモ西側周辺

午前10時20分～火災防衛訓

練、救助訓練

・第三会場 アスモ東側周辺

午前10時50分～分列行進

・第四会場 町民広場

午前11時20分～講評・表彰式

※アスモ周辺及び役場のサイ

レンが鳴りますので、火災

と間違わないでください。

また、放水も行いますので

洗濯物等にご注意ください。

■問合先 消防署小国分署

（☎62・2154）へ

平成27年度も消費税率の引き上げに伴い給付金が支給されます

子育て世帯臨時特例給付金

～子育て世帯の負担を緩和します～

■対象者 平成27年6月分の児童手当（特例給付を除く）を受給されるかた

※特例給付（児童を扶養しているかたの所得が児童手当の所得制限限度額以上の場合に、児童1人あたり月額5,000円を支給するもの）を受給されるかたは対象外です。

※公務員のかたは、基準日時点で小国町に住民票があるかた。

■対象児童 支給対象者の平成27年6月分の児童手当の対象となる児童

■支給額 対象児童1人につき3,000円

■基準日 平成27年5月31日

■申請方法 6月8日（月）に申請書を郵送します。健康福祉課へ申請書を提出してください。

■申請期間 6月9日（火）～9月9日（水）

臨時福祉給付金

～所得の少ないかたの負担を緩和します～

■対象者

平成27年1月1日現在、小国町に住所があり、平成27年度分の住民税が非課税のかた。ただし、課税されているかたに扶養されているかたや生活保護を受給しているかたは対象となりません。

■支給額

1人 6,000円

■申請方法

7月下旬に、該当すると思われるかたに申請書を郵送する予定です。申請期間などについては再度お知らせいたします。

〈ご注意〉平成27年度は、2つの給付金のどちらの要件にも該当する方については、両方を受け取ることができます。その場合、それぞれ申請が必要となります。

■問合先 健康福祉課（61-1000）へ



※日程が変更になる場合は、アスモ掲示板でお知らせします。

6月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■ 4 カ月児健診

- ・期 日 6月26日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成27年2月生まれ

■ 1 歳児健診

- ・期 日 6月26日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成26年6月生まれ

■ 1 歳 6 カ月児健康診査

- ・期 日 6月12日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 平成25年10月、11月、12月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

町長ふれあい訪問のお知らせ

高齢者だけでお住まいのご家庭に町長がおじゃまし、直接お話しする「町長ふれあい訪問」を実施します。6~7月に各家庭に伺いますのでお気軽にお声をお聞かせください。

■問合先 健康福祉課生活福祉推進室(61-1000)へ

☆子育て支援センターから☆

♪あそびの広場♪

■日 時 6月2日、9日、16日(子育て講座)、23日、30日

午前9時30分~11時30分

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

♪赤ちゃん広場♪

■日 時 6月11日、25日
午後1時~3時30分

■対象者 生後4カ月から18カ月のお子さんとお家のかた

♪なかよし広場♪

■日 時

【毎週月曜日・木曜日】

午前9時30分~11時30分

午後1時~3時30分

※第2、4木曜日の午後はお休みとなります。

【毎週火曜日】

午後1時~3時30分

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた



求 人 情 報

右の表は5月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2015.6

6月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

● 6月26日(金) 水道料

● 6月30日(火)

町県民税、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
U T E イ ム (株) 新 潟 オ フ ィ ス	(派)半導体用治具の製造作業	4人	0:30~8:45 他
	(派)シリコン部材の加工業務	2人	0:30~8:45 他
お ぐ に 白 い 森 (株)	(臨)運転業務	1人	6:10~12:58 他
	(臨)応接員	2人	7:00~19:00 他
	(臨)バンガローの管理運営	1人	8:30 ~ 17:00
(有) 小 国 技 研	ボーリング洗浄工及び作業管理補助	1人	8:00 ~ 17:00
安 部 工 業 (株)	現場監督員	2人	8:00 ~ 17:00
	運転手	2人	8:00 ~ 17:00
(株)ケイプロダクツ	受注管理	1人	9:00 ~ 18:00
社 会 福 祉 法 人 小 国 福 祉 会	看護師(常勤正規職員)	1人	7:30~16:30 他
(有) 中 央 清 掃	運転手及び作業員	1人	8:30 ~ 17:00
(有)塩川自動車整備工場	一般整備員	1人	8:30 ~ 17:30
(株)建 装 テ ク ノ	塗装工	1人	8:00 ~ 17:00

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。

職場の労働関係でお困りではありませんか

山形県労働委員会では、労働者と事業主との間のトラブルを円満に解決するための「あっせん」を行っています。

解雇、賃金などの問題でお困りの場合は、下記までご相談ください。（無料・秘密厳守）

■問合先 山形県労働委員会事務局
 （☎023-630-2793）

ファミリー・サポート・センター 利用のお知らせ

ファミリー・サポート・センターでは、子育てのお手伝いをしてほしい人（利用会員）と子育てのお手伝いをしたい人（協力会員）が会員として登録し、子育ての相互援助活動を行っています。

■会員資格

○利用会員

小国町在住のかたで、小学校6年生以下の子どもの保護者

○協力会員

小国町に住んでいるかたならどなたでも

※両方会員 利用会員と協力会員を兼ねることも可。

■援助の内容

- ・ 保育施設等の開始時間前や終了後の預かり
- ・ 保育施設、習い事等の送迎
- ・ 保護者の短時間、臨時的就労のときの預かり
- ・ 冠婚葬祭や学校行事のときの預かり
- ・ 保護者がリフレッシュしたいとき など

■利用料金

【平日】午前7時から午後7時まで1時間あたり600円、それ以外の時間は1時間あたり700円

【土日祝日】1時間あたり800円

■申込方法

健康福祉課で会員登録手続きを行ってください。

■申込・問合先

健康福祉課または子育て支援センターへ

総合センター図書室から

～新着図書～

- | | |
|--------------------|--------------|
| ◇保春院義姫 | 休館日 毎週月曜日・祝日 |
| ◇営業の悪魔 | 高橋 義夫 |
| ◇救出 | 長谷川 千波 |
| ◇仰げば尊し | 猪瀬 直樹 |
| ◇東北のすごい生産者に会いに行く | 櫻井 雅人 |
| ◇池上彰のこれが「世界のルール」だ！ | 奥田政行・三好かやの 彰 |

相談

▽年金相談

- 日 時 6月17日(水)
 10:30～14:00
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合先
 町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

- 日 時 6月5日(金)
 10:00～15:00
- 場 所 役場
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合先 町民税務課住民窓口担当へ

介護職員初任者研修課程の 受講を支援します

■助成対象

- ①小国町に住所があり、現在小国町に居住しているかた
- ②平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間に、介護職員初任者研修課程を修了したかた

■助成金額

受講料の1/2の額で8万円を上限とします。

※ただし、他の制度による助成金を受給した場合は、その助成額を除いた額となります。

■申請方法

介護職員初任者研修課程修了後、すみやかに健康福祉課窓口申請してください。

■申請に必要なもの

- ①受講修了証の写し②受講料領収書の写し③印鑑④振込先の口座番号を確認できるもの

■問合先 健康福祉課へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112
- 政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 国保医療担当 ☎62-2261
- 税政管理室 ☎62-2403
- 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 農林振興室 ☎62-2408
- 商工観光室 ☎62-2416
- 会計室 ☎62-2406
- 建設管理室 ☎62-2431
- 建設技術室 ☎62-2432
- 議会事務局 ☎62-2448

6月の あい貝イベント 室内ペタンク体験



- 日 時 6月20日(土) 午後13時から
- 対 象 小学生以上、どなたでも参加できます
- 持 ち 物 室内シューズ、飲み物
- 参加費 100円(保険代込み)
- 申込・問合先 **おぐにYui**
(☎62-5808) スポーツクラブ

白い森仙人講座を開催します

高齢者の心身の健康づくりや交流の場として、楽しく学習できる講座を開催します。

- 日程
 - 第1回 6月18日(木)「交通安全・防犯」
 - 第2回 7月16日(木)「笑い」
 - 第3回 9月17日(木)「健康づくり」
 - 第4回 10月22日(木)「生きがい」
- 時間 午前10時～12時(受付9時30分から)
- 場所
 - 第1,2,4回 老人福祉センター『あおば』
 - 第3回 おぐに開発総合センター 集会室
- 申込み・問合先 社会福祉協議会(62-2825)

身体障がい者巡回相談

障がい者の負担を軽減するため、聴覚及び肢体に障がいがあるかたに対し、巡回相談を実施します。

- 期日 平成27年7月2日
- 時間 午後2時30分から3時30分
- 会場 長井保健センター
- 問合先 健康福祉課へ

ここ掘れ和ん話ん探検隊 6月のイベント

ブナの森いきもの探検隊

温身平へ森の動植物や、モリアオガエルの卵を探しにいきませんか？

- 日 時 6月13日(土) 10:00～15:00
- 場 所 森林セラピー基地「温身平」
- 集 合 飯豊山荘前10:00
※総合センターからの送迎バス(9:00発)があります。ご希望の方はお申し出下さい。
- 定 員 先着20名
- 対 象 どなたでも参加できます(子供のみ可)
- 参加費 大人300円、中学生以下200円、未就学児無料(保険料等)

森の調査隊 鳥類・植生調査体験会

森林の動植物と一緒に調べてみませんか？森が好きな方、自然のことを知りたい方など、お気軽にご参加ください。

	6月9日(火) 森林セラピー基地 「温身平」	6月21日(日) 健康の森横根
鳥類調査	6時～8時	6時～7時
植生調査	9時～12時	9時～11時30分
集合場所	飯豊山荘前 (各調査の5分前までに集合)	健康の森横根駐車場

- 対 象 動物や植物が好きな方、知りたい方など、どなたでも参加できます。
- 参加費 初参加のみ500円(保険料など)、高校生以下無料
- ☆1回のみ参加、鳥類調査のみ、植生調査のみの参加も歓迎します。

- 申込締切 各期日の3日前まで
- 申込・問合先 NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊
(☎62-5955) へ

入札結果情報 (平成27年4月1日～平成27年5月20日実施)

単位(円)

入札日	工 事 名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H27.4.22	平成27年度デジタルマンモグラフィ撮影装置購入	あけぼの	H27.5.29	30,600,000	(株)東北メディサ	28,788,000
H27.5.7	平成27年度町道区画線補修工事	小国町内全域	H27.6.12	2,732,000	山田塗装(株)	2,600,000
H27.5.7	平成27年度町道長者原内川線道路測量業務委託	小玉川	H27.7.10	7,263,000	(有)小国測量設計事務所	7,000,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。



戸籍のまど

(4 月 届 出 分)

誕生おめでとうございます。

宮 の 台 安 達	ひ な た	太 陽	(継 三
東 原 伊 藤	や ま と	大 和	舞 也 美
杉 沢 佐 藤	は る と	陽 斗	(拓 奈 津
小国小坂町 鈴 木	ほ の か	萌 花	(一 麻 也 美 典 香
叶 水 須 貝	り よ お	旅 生	(公 美 一 香

結婚おめでとうございます。

(杉 沢 木 村 郷 介
北 佐 藤 沙 弥 香

おくやみ申し上げます。

湯 花 五十嵐	キ ク イ	(92)
太 鼓 沢 鈴 木	正 吾	(93)
玉 川 三 須 勇 吉		(75)
あけぼの 舟 山 も 子		(87)
石 滝 齋 藤 し け		(84)
町 原 後 藤 イ チ 子		(96)
小国小坂町 遠 藤 昭 治 郎		(75)
増 岡 黒 沼 光 子		(87)
白 子 沢 小 池 の り 子		(92)
朝 篠 舟 山 智		(73)
小 国 町 伊 藤 ト リ		(93)
岩 井 沢 大 津 シ ズ エ		(90)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき (平成27年4月30日現在)

人口 男・・・4,020人 (8)
女・・・4,187人 (4)
計・・・8,207人 (12)
世帯数 3,129世帯 (34)

～訂正とおわび～

先月号のぐるっと情報局「火災のときは『おはしも』」欄において、表記に誤りがありました。

(誤) メール → (正) 鳴動

訂正し、おわびいたします。

おぐにの手仕事



シリーズ②

山菜採り

齋藤 以智子さん
(80歳)

石滝在住

山菜採りと山菜料理が得意な齋藤以智子さんは、昭和31年に石滝の中野集落に嫁いで来ました。その翌年から、集落のずっと奥の何キロも歩いた奥山に「ゼンマイ小屋」を建て、ゼンマイ採りに行ったそうです。

「小屋は4月下旬から5月いっぱいまで、1カ月くらいの間かけていた。重い荷物背負って、いくつも沢を越えて行かなければならなかった。途中の沢は午後になると腰より上の高さまで水が上がって渡れなくなるんだ。初めて行ったときは沢が本当に怖くて、もう二度と行かない!と思った。あの頃はお米がほとんど穫れなくて、小屋に持って行くお米も無かったから、商店からお米も地下足袋もみんな借りて小屋に持って行った。それでゼンマイ採って、お金にして返したものだ。ゼンマイはお金になったけれど、借りたもの全部返したらもう残らなかったから、また次の年も先に借りて行った。今と違ってゼンマイ以外の山菜はお金にならなかったから、ゼンマイが無かったらここでは生きて行けなかった。山菜は何でも採っていたけれど、今は、自分が食べたり少し人にあげたりする分だけになった。」

そう話しながら、急な斜面をすいすいと歩いてワラビやウドを採っていきます。最近はお孫さんが一緒に山菜を採ったり、知り合いを大勢連れてきて以智子さんの山菜料理を食べて行ったりすることが、大変しみとのことです。

編集後記

が町内のワラビ園
た。オーブンにし
焼きた作業に参
せ、日当たりと
ころ、日照り続
だつたので、次
火が燃え移り、バ
と音を立てながら炎が動
いていく様子は圧巻でし
た。危険と隣り合わせの
作業のなかで、管理する
集落のみなさんのチム
ワークが素敵でした。
今年もオープンととも
に県内外から多くのお客
様が来園されています。
本町が誇るワラビ、私も
我が家で食べる1年分を
採りに出かけたいと思
います。(蛇原)